



広報

おおひら

2022

9

月号

No.681

新しい時代につなぐ
豊かな万葉の里・おおひら



多彩なステージで笑顔満祭！
3年ぶりにおおひら万葉まつりを開催



【特集】大切な命と宝物を守るために

災害への備えはできていますか？

災害はいつでも、どこでも発生し、近年は予測できないほど被害が大規模化しています。

大衡村でも震度6強を記録した東日本大震災をはじめ、平成27年の関東・東北豪雨、令和元年の東日本台風、今年3月に発生した福島県沖地震、そして、2カ月前の7月豪雨など多くの災害に見舞われてきました。皆さんも災害の度にさまざまな被害に遭われたのではないのでしょうか。

これから台風の季節を迎えます。次々とやってくる災害に備えるためには、皆さん一人ひとりが行動を起こすことが大切です。

『自らの命は自らが守る』という意識を高めるため、改めて防災について考えてみましょう。

日本は災害列島！

我が国は昔から火山噴火や地震、台風などの大きな災害に見舞われてきました。記憶に新しいものだけでも雲仙普賢岳の大火砕流や東日本大震災、西日本豪雨など、甚大な被害が発生するとともに多くの尊い命が失われました。

私たちの住んでいる大衡村でも、昭和22年のカスリーン台風と昭和23年のアイオン台風により甚大な被害を受け、特に当時村内を走っていた仙台鉄道株式会社（軽便鉄道）の施設が壊滅的な被害を受けたことにより、鉄道が廃止された経緯があります。



▲台風で宙づりになった軽便鉄道の線路

昔「善川」は「悪川」だった！

大衡村誌によると、寛永18年（1641年）の検地帳には『悪川』と記載があり、安永3年（1774年）の風土記には『善川』に改称されたとあります。

『悪川』とはおそらく何度も氾濫を重ねたために呼ばれた名で、『善川』に改称されたのは当時の農民が「もう二度と洪水を起こさないでほしい」という切なる願いを込め、縁起を担いで改称したのだろうと記されています。

このことから、村では昔から善川の氾濫により大きな被害を受けてきたことがわかります。



▲善川の水量を24時間監視
(衡下地区・海老沢橋付近)



▲善川からあふれた水により水田が冠水
(衡下地区雁又橋付近・令和元年東日本台風)

近年は、土木技術や水防工法などの発達により川の氾濫回数は抑えられつつありますが、温暖化などの気候変動により豪雨の回数が増えており、引き続き警戒する必要があります。



▲断水が続き給水車が出勤 (東日本大震災)

これまでの風水害や地震により村では建物被害や電気、水道、道路などに被害を受け、日常生活に支障をきたしました。非常時に命を守るために、そして命をつなぐためには水や食料などの必要最小限の非常用品の準備や、自然災害の特性を踏まえた防災に関する知識を得るなど、日頃から物心両面にわたり備えておくことが大切です。

いざというときに
備えよう！

災害への備え「ハザードマップ」を確認しよう！

各家庭に配布している『大衡村ハザードマップ』には、村で起こりうる災害や危険箇所、避難所などの情報を詳しく掲載しています。ハザードマップを確認し、非常持ち出し品や備蓄品、避難経路などを日頃から確認しておきましょう。また、以下の点にも注意しましょう。ハザードマップは村ホームページ (<https://village.ohira.miyagi.jp/soshiki/3/1148.html>) でも公開しています。

◆大雨への備え

長靴での避難は危険！



浸水箇所を長靴で避難すると、中に水が入り足元が重くなって移動するのに苦労するばかりか、長靴が脱げてしまい危険です。脱げにくいひも付きの運動靴で避難しましょう。

車用緊急脱出ハンマー



車が水没した場合、ドアを開けることが困難になります。車用緊急脱出ハンマーを準備しておくことで安心です。

◆地震への備え

家具などの配置に注意！



家具には転倒防止処置を施し、避難経路を確保するために、入り口付近には家具や本棚などを置かないようにしましょう。

枕元に備えておこう！



笛：家具などの下敷きになり身動きが取れなくなったり、部屋に閉じ込められた場合に、大声で叫び続けるのは困難です。笛で居場所を知らせましょう。
靴：窓ガラスや食器などの破片が散らばった床を歩く際、足を守るために必要です。
懐中電灯：停電が起きた時のため常備しましょう。

大切な命・地域を守るために わたしたちができること

災害発生時にはいち早く駆けつけ、最前線で救助やパトロールなどを行う消防署員や消防団員の方たちに、住民の命や財産を守るために大切なことや、どのような思いで任務に当たっているかなどを伺いました。
また、次代を担う中学生に、災害時に何ができるかを考えてもらいました。



▲中島所長

黒川消防署大衡出張所

所長 中島 猛さん

―災害時はどのような対応をされていますか。

災害が発生した時は黒川地域管内の消防署や出張所との連絡調整や、役場に署員を派遣して、人的被害や被害状況、通行止め箇所などの情報収集を行っています。

―自宅で災害に遭った時はどうしていますか。

まずは自分や家族の安全を確認し、その後直ちに消防署に向かいます。
家族には申し訳ないと思いつつも、消防署員である以上、住民の命を優先することは宿命だと思っていま

―住民の皆さんが日頃から備えておくことは何ですか。

安全確保を最優先に考えてほしいです。
日頃から地震対策として、テレビやタンスなどの家具類に転倒防止器具を取り付けて固定することが何より大事です。
食料の備蓄も大切なことですが、生きていてこそ活用できるものです。



▲災害に備え訓練を重ねる消防団員

―最後に一言お願いします。
私たち署員は、これから地域に住む皆さんの命を守ることを最優先に活動していきたいと思えます。



▲高橋分団長

大衡村消防団第8分団 分団長 高橋 真孝さん (衡下)

―7月の大雨の時はどのようなことをされていましたか。

衡下地区は大雨の度に水害が発生する地域で、特に海老沢や持足、集会所の南側などはよく冠水します。
あの時も床下まで浸水したお宅で、消防団のポンプを使って徹夜で排水作業をしました。

―大雨が降った時はどのような対応を取っていますか。

いつも気にしていることは善川の水位です。常に水位計の情報を確認したり、パトロールをしたりしながら、川の様子を注意深く観察しています。

―災害から身を守るために必要なことは何だと思えますか。

一番は「共助」だと思います。消防団だけでなく、みんなが、自分たちの住む地域は自分たちで守るという意識を持つことが大切だと思います。また持つてもらえるよう、私たちが呼び掛けていくことは大切なことだと思います。

―村への要望はありますか
河川の氾濫対策もさることながら、下水道や水路などが排水できずに水があふれる内水対策もお願いしたいです。

―消防団員として大衡村を守ることにどう感じていますか。

火事にしても、自然災害にしても、みんな地元を守ることを誇りに思っていますし、私たちがやらなければいけないと強く、高い意識をもって活動しています。
大衡村に住んでいる以上、大事なことだと思っていますので、これからは村のために尽くしていきたいと考えています。



▲石川さん

「最近、災害が多く発生しています。中学生として自分たちにできることは何だと思えますか。」

「隣近所の安否・安全確認をしたり、被災した人々を助けるための募金活動を行ったりすることは、中学生の自分たちでもできるとだと思っています。」

「7月の大雨の時はどう過ごしていましたか。」

「断水になってもいいようにお風呂の水を溜めていました。」

「村では防災訓練などを企画していますが、参加してみたいと思えますか。」

「災害が多くなっていることもあり関心があるので、機会があればぜひ参加してみたいです。」

「普段から防災について考えていることはありませんか。自分だけが安全であれば良いということではなく、お互いに助け合わなければならぬと思います。」

「災害は他人事とは思わず、いざという時、自分たちならどうしたら良いのかいつも考えるようにしています。」



▲宮城県9・1総合防災訓練(令和元年)には中学生も参加

防災豆知識 特別版

似ているようで違う「避難所」と「避難場所」

災害発生時、「避難所」又は「避難場所」への避難を呼びかけますが、皆さんはこの違いをご存じでしょうか。

避難所は、被災して自宅を失った人、自宅の周囲が冠水して戻れない人などが、一時的に避難生活を送る場所を指します。例えば、皆さんの地区の集会所や村民体育館、平林会館などがあります。

避難場所は、災害が発生した時に土砂崩れや浸水から身を守るため緊急に避難する場所で、万葉クリエートパークや小学校のグラウンド、多目的運動広場など、被害が及ばない屋外の場所を指します。

避難所や避難場所については、『大衡村ハザードマップ』に掲載していますので、ぜひご確認ください。

防災情報配信中！「大衡村防災メール」
いざという時のために、ぜひご登録ください。



スマートフォンの方



フィーチャーフォン
(ガラケー)の方

「正常性バイアス」をご存じですか

◇「正常性バイアス」とは

災害心理学用語の一種で、予期せぬ事態に直面した時、「自分は大丈夫」と楽観的な方向に錯覚する心の防衛反応のことです。

◇災害時の行動に及ぼす影響

私たちは日ごろ「災害が発生したら安全な場所へ避難」と認識していますが、実際に災害が発生し、正常性バイアスが過剰に働くと、「誰も逃げていないし大丈夫だろう」と思い込み、危険が差し迫った時には、もう逃げられない状況に陥ってしまいます。

東日本大震災では、大津波警報が出ているのを知りながらも多くの方がすぐに避難せず、実際に津波を目撃してから避難行動に移ったため、多数の死傷者を出しました。

◇災害時は率先避難者に

災害が発生した場合は、率先して避難者となり、周囲の人に積極的に避難を呼びかけましょう。真摯に避難を呼びかければ、周囲の人々も事の重大さを正しく認識し、早期避難につながり、多くの命を救うことができます。

◎災害はいつどこで発生するか分からず、何が起きるか予測できません。「自分は大丈夫」と思うのではなく、周囲の状況を見ながら、さらに災害が大きくなったなら「ここは大丈夫だろうか」と考え、被害を最小限に抑えるため早期避難を心掛けましょう。

トヨタ 豊田合成東日本株式会社 宮城大衡工場ラインオフ



7月22日(金)、第二仙台北部中核工業団地に立地した豊田合成東日本(株)宮城大衡工場のラインオフ式が、真新しい工場で開催されました。

式では親会社の豊田合成(株)の小山社長、豊田合成東日本(株)の森川社長がそれぞれ挨拶し、村井宮城県知事の来賓挨拶の後、萩原村長が「コロナ禍などがこの日本経済に大きな影を落としている現在、無事ラインオフ式を迎えたことは大衡村にとっても明るい話題であり、できる限りの協力をしていきたい。」と祝辞を述べました。

豊田合成東日本(株)(本社：栗原市)は自動車の内外装部品を製造しており、宮城大衡工場は自動車のラジエータグリルなどの大型樹脂部品製造を担い、最新設備や再生可能エネルギーを活用した最先端の工場となっています。

正面玄関エントランスには、新給食センター建設のため伐採したアカマツを利用し、大衡中学校の生徒が制作した木製加工品が活用されています。

公営学習塾「大衡塾」夏期講習会を開催

7月21日(木)から8月24日(水)までの期間中、小学5年生から中学3年生までを対象とした無料の公営学習塾「大衡塾」の夏期講習会を開催しました。

大衡塾は身近な場所で子ども達が確かな学力を身に付け、主体的に学習に取り組む力を高めるとともに、保護者の教育費の負担軽減を図ることを目的に昨年度から実施しています。

参加した児童生徒からは「学習意欲を高めることができました。来年も参加します!」との感想が聞かれました。



全国大会出場へ奨励金を交付



▲(写真左から)トヨタ自動車東日本(株)ソフトテニス部 水上修斗さん(衡中東)、菅原稀琉さん、萩原村長、菅原結愛さん

7月26日(火)、役場において、全国大会へ出場する2名と1団体へ萩原村長よりスポーツ振興奨励金を手渡しました。

◆第64回小学生・中学生全国空手道選手権大会出場

中学3年の菅原結愛^{ゆあ}さん(衡上)と中学1年の菅原稀琉^{のえる}さん(衡上)が、7月30日(土)から群馬県で開催された第64回小学生・中学生全国空手道選手権大会に姉弟揃って出場しました。

◆第67回男子全日本実業団ソフトテニス選手権大会出場

トヨタ自動車東日本(株)ソフトテニス部が、8月5日(金)から三重県で開催された第67回男子全日本実業団ソフトテニス選手権大会に出場しました。

万葉の里さんぽみち

リビング仙台&あんふあんファミリーフェス2022に ひら麻呂が参加！

7月30日（土）に仙台国際センターで開催された「リビング仙台&あんふあんファミリーフェス2022」に、ひら麻呂が大衡村のPR大使として参加しました。

このイベントは、仙台エリア向け情報紙を発行する仙台リビング新聞社が開催したもので、親子約600組が参加しました。

PRの後に行われたじゃんけん大会では、賞品に村の特産せんべい「村じまん」をプレゼントしました。



清掃活動ありがとうございました

「道路ふれあい月間」国道4号 ロードクリーン作戦

8月7日（日）、国土交通省、衡中・衡中東・ときわ台地区の皆さんのご協力により、国道457号交差点から多目的運動広場までの清掃活動「道路ふれあい月間」国道4号ロードクリーン作戦が行われました。



「道の日」クリーンキャンペーン

8月10日（水）、村内外の土木建設業社等が加盟している大和・大衡地域工事安全協議会主催の「道の日」クリーンキャンペーンが行われました。

役場前駐車場で出発式を行った後、仙台北部中核工業団地内を中心に、協議会の15名で清掃活動が行われ、道路がきれいになりました。



健康マージャン講座開催



8月17日（水）、公民館で健康マージャン講座を開催しました。この講座は、マージャンの経験がない方を対象に今年度から開講したものです。

健康マージャンは「お金を賭けない・お酒を飲まない・タバコを吸わない」の3つのルールで健全にマージャンを楽しめるとしてシニア世代を中心に人気が高まっています。

受講生の皆さんは講師の㈱真心カンパニー 深瀬崇先生に役牌などを教えてもらい、さっそく簡単なゲームに挑戦しました。

全5回の最後の回では、健康マージャン大会を予定しています。



秋の交通安全県民総ぐるみ運動

9月21日から30日までの10日間、「秋の交通安全県民総ぐるみ運動」が県下一斉に展開されます。

◆運動重点

- ・子どもと高齢者をはじめとする歩行者の安全の確保
- ・夕暮れ時と夜間の歩行者事故等防止及び飲酒運転の根絶
- ・自転車の交通ルール順守の徹底

9月30日は

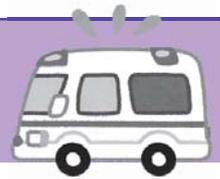
「交通事故死ゼロを目指す日」です

これからの季節は夕暮れ時と、交通量が増加する帰宅時間が重なり、交通事故が多発する傾向にあります。

運転手は早めにライトを点灯し、歩行者は反射材を身に着けるなどお互いに注意し、交通事故防止に努めましょう。

9月9日は「救急の日」

9月4日～10日は「救急医療週間」です



救急業務や救急医療に対する皆さんの理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に、毎年9月9日を「救急の日」、この日を含む1週間を「救急医療週間」と定めています。

村内の救急車の出動件数は、今年1月から6月までの半年間で延べ139件であり、前年同期比で20件の増となっています。黒川地区全体でみると1,872件で、前年同期比で194件の増でした。

緊急でない場合に救急車を呼ぶと、本当に必要とする人への救急車の到着時間の遅れにもつながります。誰もが安心して救急医療を受けられるよう、適正な救急車の利用を心掛けましょう。

望まない受動喫煙「ゼロ」を目指して

毎年9月1日から7日は「みやぎ受動喫煙ゼロ週間」です。

県民全体が受動喫煙の問題について関心を持ち、未来を担う人々の健康を守るため、受動喫煙防止対策を推進していくことを目的に宮城県が定めたものです。

喫煙する際は、望まない受動喫煙を防ぐために周囲へのご配慮をお願いします。

たばこを吸う人も吸わない人も、それぞれがお互いに気を付けて気持ちよく過ごせる環境を作っていきましょう。

また、この機会にたばこの健康被害等について正しく知りましょう。

◆問い合わせ先

宮城県塩釜保健所健康づくり支援班

☎ 363-5503



9月20日から26日は「動物愛護週間」です

動物愛護週間は、命ある動物の愛護と適正な飼養について関心と理解を深めていただくため、法律により設けられたものです。

ペットは家族の一員であり、私たちに安らぎをもたらしてくれますが、飼い方のマナーが守られないと、近隣トラブルの原因にもなります。

ペットを飼う際には、適正に飼養できる環境を確保し、マナーをしっかりと守りましょう。



リデュース (発生抑制) Reduce リユース (再使用) Reuse リサイクル (再生利用) Recycle

ごみの減量 始めましょう



年々ごみの量が増えています。ごみはきちんと分別すれば資源として生まれ変わることができます。空きビン、空き缶、ペットボトル、容器包装等の資源ごみをきちんと分別排出することは、資源循環型社会形成の第一歩です。ごみの減量・再資源化を常に心掛け、1人1日当たりのごみの排出量が増えることがないように、ご理解とご協力をお願いします。

なくそう不法投棄！



私たちの日常生活や事業活動からは、大量の廃棄物が出されています。その一部が心ない人たちによって、人目につきにくい山間や河川に安易に捨てられたり、道路に空き缶やペットボトルが捨てられています。不法投棄は犯罪であり、違反した場合は、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方に処せられることがあります。

久しぶりに自分の土地を見に行くと、大量のごみが捨てられていたといったケースが報告されます。不法投棄されたごみは投棄者に処理させることが原則ですが、投棄者が判明しない場合は、その**土地の所有者（管理者）**が自らの責任でごみを撤去しなければなりません。不法投棄の未然防止のため、自分の土地は適正に管理してください。

不法投棄されたごみ



タイヤ



電子レンジ

不法投棄は
犯罪です

9月は廃棄物不法投棄防止強化月間です！

村では不法投棄監視員4名が、巡回パトロールを通じて不法投棄の防止や早期発見に努めています。

不法投棄は「しない」「させない」「許さない」という意識を持ち、皆さんも不法投棄の根絶にご協力をお願いします。

◇不法投棄監視員（敬称略）

氏名	担当地区
後藤 隆夫	東部地区(駒場、大森、奥田)
大野 正雄	西部地区(大瓜上、大瓜下、松原)
藤原 浩記	南部地区(衡中、衡中東、ときわ台、衡中北、衡下)
石川 良昭	北部地区(衡上、藤崎、衡東)

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512



今月の子育て応援



●子育てふれあい広場

児童館の図書スペースやホールを、未就園児の遊び場や保護者の交流の場として開放しています。

- ◆場 所 児童館
- ◆時 間 午前10時～11時30分
- ◆問い合わせ先 児童館 ☎345-4626

開 放 日	
—	1日(木)
6日(火)	8日(木)
13日(火)	15日(木)
20日(火)	—
27日(火)	29日(木)

●おひさまくらぶ（子育て支援センター）

子育て支援センター（おおひら万葉こども園内）で、未就園児と保護者が自由に遊んだり、体験活動に参加したりできます。また、子育て相談も行っています。（電話相談可）

- ・自由開放 ◆開放日時 月～金曜日（祝日、年末年始、お盆期間中を除く）
午前10時～11時30分・午後1時～3時
- ◆場 所 おおひら万葉こども園
- ・体験活動 ◆開催時間 午前10時～11時30分

開催日	場 所	活 動 内 容
7日(水)	おおひら 万葉こども園	魚つりを楽しみましょう
14日(水)		ベビーとママのヨガ教室 持ち物：大判のバスタオル、飲み物
21日(水)		芳賀先生と遊ぼう（ペープサートや歌遊び）
28日(水)	福祉センター	動くおもちゃを作ろう

- ◆問い合わせ先 おおひら万葉こども園 ☎344-3028/健康福祉課 ☎345-0253
新型コロナウイルス感染症の感染状況により利用人数の制限や中止の場合があります。



子育てカレンダー

- ◆場所 福祉センター
- ◆問い合わせ先 健康福祉課 ☎345-0253

行 事 名	月日・受付時間	対象となる方	持 ち 物
母子健康手帳交付 妊婦健康相談	9月2日(金) 9月16日(金) 10月7日(金) 午後1時～1時15分	該 当 者	・妊娠届 ・印鑑 ・マイナンバーカード (通知カード及び身分を 証明できるもの)
ベビーの ゆったりタイム	9月20日(火) 午前10時～11時30分	希 望 者 (1歳未満のお子さん)	・バスタオル
4～5か月児 健康診査	9月22日(木) ①午後0時15分～0時30分 ②午後0時30分～0時45分	令和4年4月～5月生まれ	・母子健康手帳 ・問診票 ・バスタオル
子育て何でも相談	9月28日(水) 午前10時～11時30分	希 望 者 ※おひさまくらぶとは別に個別 に対応します。 必ず事前にご連絡ください。	・母子健康手帳

母子健康手帳交付・妊婦健康相談該当の方で、指定日に来られない方は、健康福祉課にご相談ください。
 健診は対象人数に応じて受付時間を変更しておりますので、時間厳守をお願いします。
 ※ベビーのゆったりタイムは、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止する場合があります。

『健康運動サポーターと運動する会』を開催します！

どなたでも参加できる運動教室を開催します。運動を一緒にする仲間づくりや、運動習慣をつける良い機会となりますので、ぜひご参加ください。親子での参加も大歓迎です。

- ◆内 容 ノルディックウォーキング（昭和万葉の森を歩きます。雨天の場合は室内での運動になります。）
- ◆日 時 10月4日（火）午前9時30分～11時
- ◆講 師 Studioビットバレー合同会社 健康運動指導士 渋谷 祐子 氏
- ◆対 象 者 村内在住の方 ◆持 ち 物 飲み物、タオル等 ◆集 合 場 所 福祉センター
- ◆申込期限 9月29日（木） ◆申 込 ・ 問 い 合 せ 先 健康福祉課 ☎345-0253



講座名	日	時	内容等	会場
健康マージャン講座	7日(水)	午後1時30分～ 3時30分	楽しみながら覚える健康マージャン 健康マージャン大会	公民館
	28日(水)			
植木剪定講座	8日(木)	午前10時～正午	実技：チャボヒバ・カイズカイクキ他剪定	
村民体育館 一般開放	9日(金)	午後6時30分～ 8時30分	バドミントンを種目として無料開放します。 ラケット等は各自でご持参ください。	村民体育館
お茶っこ会	13日(火)	午前10時～正午	「お茶っこ」を飲みながら、世間話 や昔話を楽しみましょう。どなたで も参加できます。	公民館
万葉おどり練習会	14日(水)	午後7時～ 8時30分	おどり・笛・太鼓の練習会	
	28日(水)			
初心者限定！親子で トライパークゴルフ	25日(日)	午前8時30分～ 10時30分	パークゴルフに触れてみよう	SATO 開発 おおひら 万葉パーク ゴルフ場
初心者限定！できると 楽しいパークゴルフ				

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止する場合があります。

※一般開放は、中学生以下の方が利用する場合、保護者の同伴をお願いします。

村民体育大会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮し、9月4日(日)の村民体育大会は中止します。



多目的施設図書 おすすめ図書

☆図書室では、季節ごとに装飾を替えたり、季節にちなんだ特集をしたりしています。皆様のご利用をお待ちしています！

◆開館日時 月～金曜日(祝日・年末年始を除く)午前9時～午後5時



「競争の番人」
著者 新川 帆立
テレビドラマの原作本。
正義の「公取委」を舞
台に凸凹パディが悪を成
敗！



「同志少女よ、敵を撃て」
著者 逢坂 冬馬
2022年本屋大賞受賞。
独ソ戦、女性だけの狙
撃小隊がたどる生と死。



「至高のレンジ飯」
著者 リュウジ
容器を1つ、チンする
だけ！
人気料理家・リュウジ
さんによるアイデアあ
ふれるレシピ集。

◆問い合わせ先 多目的施設図書室 ☎347-3381 公民館 ☎345-2197

後期高齢者医療制度 被保険者証更新のお知らせ

後期高齢者医療制度の被保険者証（保険証）は、9月30日が有効期限となっています。10月以降に医療機関等を受診する場合は、新しい保険証を忘れずに提示してください。

新しい保険証は9月末までに簡易書留で郵送します。

なお、有効期限の切れた保険証は返却せずご自身で破棄することも可能です。

【変更点】

- ・保険証はピンクから緑色に変わります。
- ・9月末に届く保険証の有効期限は令和5年7月31日までとなります。
- ・一定以上の所得がある方は、10月以降の医療費の窓口負担割合が変更（1割→2割負担）になる場合があります。新しい保険証が届きましたら、記載されている負担割合をご確認ください。
※負担割合が変更になる方については、10月1日から3年間は外来の窓口負担額の1カ月あたりの増加額を3,000円までに抑える配慮措置があります。

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512

地域包括支援センターをご存じですか

地域包括支援センターは、介護、健康、福祉、高齢者虐待防止、権利擁護など高齢者の暮らしに関わる相談機関です。専門の職員が高齢者の健康状態や生活状況をお伺いし、地域での生活を支援します。

【このようなときは地域包括支援センターにご相談ください】

- ・今の体力を維持したい
- ・物忘れが気になる
- ・一人暮らしが心配
- ・どうやって介護をすればいいかわからない
- ・介護保険について知りたい
- ・財産管理に自信がない
- ・悪質な訪問販売の被害にあった
- ・虐待の相談



※「いつまでも元気に暮らしたい」「安心して生活したい」などにお応えします。

◆問い合わせ先 地域包括支援センター（大衡村社会福祉協議会内） ☎739-7411

悩みや不安を抱える女性の皆さん 相談窓口へご相談ください!!

ひとりで悩みや不安を抱えていませんか？話してみれば解決することや、心が軽くなることもありますので、気軽にご相談ください。

また、相談内容にあわせて、行政サービスの提供ができる窓口を一緒に探すこともできます。皆さんからのご相談お待ちしております。

- 仙台北地域受託者 特定非営利活動法人キミノトナリ
- 相談電話番号 ☎050-3503-7707（受付時間 正午～午後6時）
- 窓口開設期間 令和5年2月28日（火）まで（木・日曜除く）



キミノトナリ
公式LINE

9月は『がん征圧月間』です

～がん検診 私にできる がん対策～

公益財団法人日本対がん協会 2022年度スローガン

がんは、日本人の死因の第1位となっておりますが、生活習慣や生活環境を見直すことで予防できます。早期発見のため、1年又は2年に1回定期的に検診を受けましょう。

がんを防ぐための新12か条

1. たばこは吸わない
2. 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
3. お酒はほどほどに
4. バランスのとれた食生活を
5. 塩辛い食品は控えめに
6. 野菜や果物は豊富に
7. 適度に運動
8. 適切な体重維持
9. ウイルスや細菌の感染予防と治療
10. 定期的ながん検診を
11. 身体の異常に気がついたら、すぐに受診を
12. 正しいがん情報でがんを知ることから

公益財団法人がん研究振興財団「がんを防ぐための新12か条」より抜粋



成人歯科健診費用の一部を助成します

健診で、自分の口腔の状態に合った口腔ケアを知り「健康な歯と口腔」を目指しましょう。

- ◆対象者 村内在住で、令和4年度中に40歳・50歳・60歳・70歳になる方
- ◆内容 歯周病の検査（歯と歯茎の状態、口全体の様子など）
- ◆費用 自己負担額1,000円（70歳・生活保護世帯の方は無料）
- ◆期間 11月30日（水）まで
- ◆場所 富谷市・黒川地区内委託歯科医院（26カ所）
- ◆受診方法 対象者にはお知らせと健診票を送付しています。
歯科医院に電話予約し、保険証、歯ブラシ、健診票等を持参の上受診してください。（健診票を紛失した場合は、健康福祉課へご連絡ください。）
- ◆注意事項 この健診で治療や精密検査が必要となった場合は、別に受診が必要です。

歯周病は自覚症状がありません。突然歯が抜けてしまう前に健診を受けましょう！



◆問い合わせ先 健康福祉課 ☎345-0253

9月10日から16日は自殺予防週間です

自殺対策基本法では、啓発活動やさまざまな相談を行うことで「誰も自死*に追い込まれることのない社会」の実現を目指しています。

各種相談窓口が設置されていますので一人で悩まずご相談ください。

※村では宮城県に準じて、自死遺族の方への配慮として、法律名や統計用語を除いて「自殺」に代えて「自死」と表記しています

【気づいてください こころのサイン】 ○眠れていますか ○お酒を飲む量は増えていませんか
○気分が沈む・やる気が出ない・何をしても楽しめないなどの症状はありませんか

相談窓口	電話番号・受付時間	住所
健康福祉課 (福祉センター内)	☎345-0253 午前8時30分～午後5時15分	大衡村大衡字平林62
宮城県仙台保健福祉事務所黒川支所 (塩釜保健所黒川支所)	☎358-1111 午前8時30分～午後5時15分	富谷市ひより台2-42-2
宮城県自死対策推進センター (宮城県精神保健福祉センター)	☎0229-23-0028 午前9時～午後4時	大崎市古川旭5-7-20

◆問い合わせ先 健康福祉課 ☎345-0253

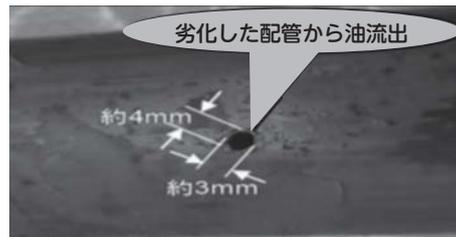
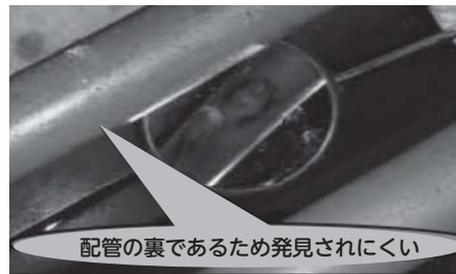
施設老朽化による油流出事故が多発しています

- ①老朽化した施設からの油漏れによる水質事故が増加しています。
(油が流出して100万円以上の原因者負担となった事例もあります。)
- ②特に埋設された配管は点検が困難で、油漏れが発見されにくいので、定期的な点検や目視・打音による確認をお願いします。
- ③油流出事故が発生した場合には、速やかにオイルフェンス・吸着マット等による拡散防止に努めてください。
また「水質汚濁対策連絡協議会事務局」へ速やかに連絡をお願いします。

状況：側溝内の送油管が老朽化により穴が開き、油漏れが発生した。



状況：送油管の裏が老朽化により穴が開き、油漏れが発生した。



▲▲▲水質事故発生事例▼▼▼

◆連絡・問い合わせ先 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局
国土交通省 北上川下流河川事務所 管理課 ☎0225-94-9852
都市建設課 ☎341-8515

税務署から事業者の方へ 消費税に関するお知らせ

インボイス制度 登録申請受付中！

令和5年10月1日からインボイス制度（適格請求書等保存方式）が始まります。

インボイス制度では、消費税及び地方消費税の仕入税額控除の要件として、原則、適格請求書発行事業者から交付を受けた適格請求書の保存が必要となります。

◎インボイスを発行できる事業者となるには事前に登録申請が必要です。

全国どこからでも参加可能な オンライン説明会を開催

インボイス制度の基本的な事項や留意すべき点などを解説します。また、チャット機能を利用した質疑応答も行っています。



インボイス制度について詳しくは「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

インボイスコールセンター

専用ダイヤル ☎0120-205-553 【無料】
受付時間 午前9時～午後5時
(土日・祝日を除く)

インボイス制度 特設サイト





預けて安心！自筆証書遺言書保管制度

ご自身が書かれた遺言書を法務局に預けることができます。法務局がお預かりすることで遺言書が発見されなかったり、書き換えられたりといった問題がなくなります。

ご自身の財産を大切な方へ託す方法の一つとして遺言書を検討されている場合は、ぜひ自筆証書遺言書保管制度をご利用ください。

◆問い合わせ先 仙台法務局民事行政部供託課
☎225-5735

高次脳機能障害者家族交流会のお知らせ

高次脳機能障害者のご家族の皆様、ご自分の経験や気持ちを言葉にしたり、他の方のお話を一緒に聞いてみませんか？

日々の生活の中での工夫や心がけていることについて、情報交換をしましょう。

- ◆日時 10月3日(月)
午前10時～11時30分
- ◆場所 宮城県仙台保健福祉事務所
(塩釜市北浜四丁目8-15)
- ◆対象 高次脳機能障害者のご家族
- ◆参加費 無料
- ◆申込期限 9月20日(火)
- ◆申込・問い合わせ先
宮城県仙台保健福祉事務所
母子・障害第二班
☎365-3153

大崎市民病院本院の受診には紹介状が必要です

大崎市民病院本院を受診する際は、かかりつけの医療機関からの紹介状と診療予約が必要です。

大崎市民病院本院は地域の医療機関では対応が難しい高度専門医療を提供する役割を担っており、地域の医療機関と役割分担・連携をして「地域で完結できる医療」の提供を目指しておりますので皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、国の制度改正に伴い、10月1日から紹介状がなく初診を希望される場合、治療費に加えてご負担いただく料金が、税込みで5,500円から7,700円に変更となりますので、併せてお知らせします。

◆問い合わせ先 大崎市民病院地域医療連携室
☎0229-23-3311
(受付：平日のみ 午前8時30分～午後5時)

第30回 宮城シニア美術展作品募集

- ◆募集対象 日本画・洋画・書・写真・工芸
- ◆テーマ 自由
- ◆応募資格 県内在住で60歳以上のアマチュアの方
- ◆出展料 1作品500円(出展は各部門1人1点)
- ◆申込締切 10月31日(月)
- ◆展示会場 宮城県美術館県民ギャラリー
- ◆展示期間 12月1日(木)～4日(日)
- ◆審査 専任審査員が審査(表彰式あり)
- ◆その他 優秀作品は令和5年開催予定の「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」美術展部門へ出展
- ◆申込・問い合わせ先
宮城県社会福祉協議会いきがい健康課
☎223-1171

陸上自衛隊王城寺原演習場 9月の射撃訓練予定

火器等		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
騒音大	155mm榴弾砲	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
騒音中	120mm迫撃砲	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○
	81mm迫撃砲等	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-

火器等		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
騒音大	155mm榴弾砲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
騒音中	120mm迫撃砲	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	81mm迫撃砲等	○	○	○	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-

※大和駐屯地業務隊から連絡のあった演習内容を一部抜粋して掲載しています。
※演習場内は危険ですので、立ち入らないようお願いします。

◆問い合わせ先 陸上自衛隊大和駐屯地 ☎345-2191 (内線341)



お知らせ

就業構造基本調査にご協力をお願いします

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

調査結果は、雇用政策、経済政策などの企画・立案のための基礎資料として活用されます。

調査対象は統計理論に基づき無作為に選ばれた世帯で、9月下旬から調査員が対象となった世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。

◆問い合わせ先

企画財政課

☎341-8510



回答はかんたん便利なインターネットで！

シルバー人材センター入会説明会

村内在住の60歳以上の方を対象に、入会説明会を開催します。

なお、隣近所や友人、グループなどで個別に説明を希望される場合は、職員が向きますので、お気軽にご連絡ください。

◆日時

9月16日(金)
午後2時～

◆場所

シルバー人材センター
事務所(多目的施設内)

◆問い合わせ先

シルバー人材センター

☎344-8825

<https://web.sjc.ne.jp/ohira-sc>

ため池や堰の管理をお願いします

まもなく本格的な台風シーズンを迎えます。

令和元年の台風19号による暴風雨や、今年7月の大雨では村内各所で甚大な被害を受けました。

大雨が予想される場合は、あらかじめため池の水位を落としたり、堰の倒伏を行ったりするなど、被害を最小限に抑えられるようご協力をお願いします。

◆問い合わせ先

産業振興課

☎341-8514

普通救命講習会受講者募集

◆日時

9月21日(水)
午後6時30分～9時30分

◆会場

黒川消防署大郷出張所

◆講習内容

AEDを用いた普通救命講習
ガイドライン2020に基づく
内容で指導(修了証あり)

◆募集人数

10名以内(応募者多数の場合は
次回以降の受講となります。)

◆申込期限

9月14日(水)午後5時

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止する場合があります。

◆申込・問い合わせ先

黒川消防本部警防課救急係

☎345-6888



納税のお知らせ 納期限(口座振替日)9月30日(金)

税目等	納期月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
村県民税				1期		2期		3期		4期			
固定資産税			1期		2期		3期		4期				
軽自動車税			全期										
国民健康保険税		1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期		
介護保険料		1期		2期		3期		4期		5期	6期		
後期高齢者医療保険料					1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期

納期限までに忘れずに納めましょう。口座振替の方は前日までに残高をご確認願います。送付された納付書については、コンビニエンスストア及びスマートフォン決済アプリでも納付できます。納期限までに納付されない場合、督促手数料や延滞金が加算されます。

なお、病気やその他の事情により、納期限までに納付が困難な方の納付相談を随時受け付けています。

◆問い合わせ先 税務課 ☎341-8513



今月の相談

お気軽にご相談ください

相談内容	日 時	場 所	問い合わせ先
生 活 相 談	第1～第4水曜日(祝日を除く) 午前9時～正午	平林会館1階料理講習室	社会福祉協議会 ☎345-6631
消 費 生 活 相 談	毎週火曜日(祝日を除く) 午前9時～午後4時	平林会館2階第3研修室	住民生活課 ☎341-8512
司法書士会出張無料相談	9月14日(水) 午後1時～4時	平林会館1階料理講習室	
健康何でも相談(予約制)	9月28日(水) 午後1時30分～3時	福 祉 セ ン タ ー	健康福祉課 ☎345-0253
認知症予防のための「みかんカフェ」(予約制)	9月26日(月) 午後1時30分～3時	福 祉 セ ン タ ー	地域包括支援センター ☎739-7411
結 婚 相 談 (予 約 制)	9月11日(日) 9月12日(月) 午前9時～午後4時	富谷市まちづくり産業 交流プラザ【とみぶら】 (富谷市富谷新町 95)	黒川地区後継者対策推進協議会 (事務局:富谷市農業委員会) ☎358-0523
HIV・クラミジア 梅毒・肝炎検査 (予 約 制)	9月 8日(木) 午前9時30分～11時		
骨髄バンク登録受付 (予 約 制)	9月 8日(木) 9月22日(木) 午前9時30分～11時	塩 釜 保 健 所 黒 川 支 所	塩釜保健所黒川支所 ☎358-1111
こ ころ の 相 談 (予 約 制)	9月15日(木) 午後2時～5時		
アルコール薬物専門相談 (予 約 制)	9月27日(火) 午後2時～5時		
ひきこもり・思春期 こ ころ の 相 談 (予 約 制)	9月14日(水) 午後1時～4時 9月21日(水) 午後1時30分～4時30分	塩 釜 保 健 所	塩釜保健所 ☎365-3153

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、内容が変更となる場合があります。詳しくは問い合わせください。

消費生活相談窓口から ＊転ばぬ先の消費者知識＊

◆問い合わせ先
住民生活課

☎341-8512

☆意図せぬリボ払い！利用明細は必ず確認しましょう。

<事例1>

クレジットカードの請求が利用金額より少ないと思っていたが、明細はアプリなので面倒で見えていなかった。確認すると、申し込み時からリボ払いで、100万円近い残額があることが分かった。

<事例2>

解約したクレジットカードの請求が来るので不審に思い、カード会社に尋ねると「リボ払いになっており、支払う必要がある」と言われた。知らずにリボ払いになっていたことに納得がいかない。

<アドバイス>

○リボ払いは、利用金額や利用件数にかかわらず、設定した一定額を毎月支払うクレジットカードの支払い方法です。月々の支払いを一定に抑えられる一方、支払いが長期化し手数料がかさむなどの点に注意が必要です。

○初期設定で支払い方法がリボ払いになっているカードや、リボ払い専用カードもあります。申し込み時には、よく確認しましょう。

○利用明細は必ず確認してください。手数料の記載がある、利用額に比べ請求額が少ないなどの場合はリボ払いが考えられます。不審に感じたらすぐにカード会社に確認しましょう。

○困ったときは、消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。



消費者ホットライン188
イメージキャラクター
「イヤヤン」

役場等電話番号

総務課 (代表電話)	☎345-5111	産業振興課	☎341-8514	学校教育課	☎341-8517
		都市建設課 (建設管理係)	☎341-8515	社会教育課 公民館	☎345-2197
企画財政課	☎341-8510	(都市計画係)			
会計室	☎341-8511	(上下水道係)	☎341-8516	給食センター	☎345-5082
住民生活課	☎341-8512	健康福祉課	☎345-0253	小学校	☎345-2424
税務課	☎341-8513	議会事務局	☎345-6030	中学校	☎345-2072

村内の各種発生状況

7月31日現在 (速報値)

犯罪発生状況 (大和警察署調べ)

種類	7月	令和4年 累計
窃盗犯 (うち、侵入窃盗)	3 (0)	6 (1)
粗暴犯	2	5
知能犯	0	0
その他刑法犯	0	0
合計	5	11

交通事故発生状況 (大和警察署調べ)

種類	7月	令和4年 累計
人身事故 (死傷者)	0 (0)	7 (9)
物件事故	12	114

火災発生状況 (黒川消防署調べ)

種類	7月	令和4年 累計
建物	0	1
林野	0	0
車両	0	0
その他	0	1
合計	0	2

犯罪被害者等支援総合相談窓口

- ◆開設場所 役場2階総務課
- ◆問い合わせ先 総務課
☎345-5111

防災行政無線電話応答サービス

☎345-1151

電話で、無線放送の過去24時間分の内容を聞くことができますのでご利用ください。通話料は利用者負担となります。

防災豆知識

本当に恐ろしいのは煙です

火災で発生する煙には、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれています。

吸い込むと中毒などにより命を落とす危険性がありますので、次のポイントに気をつけながら避難しましょう。



- ◇ぬらしたタオルやハンカチなどで口と鼻を覆う
- ◇短い距離なら息を止め、一気に走りぬける
- ◇できるだけ姿勢を低くする
- ◇視界が悪いときは壁づたいに避難する

◆問い合わせ先 総務課 ☎345-5111

大衡村ホームページ 公式 LINE・Twitter QRコード

スマートフォン、タブレット端末で読み取るとアクセスできます。



HP用



LINE用



Twitter用

「大衡村防災メール」登録 QRコード

村の災害情報や避難情報を配信しています。「@sg-p.jp」ドメイン又は「ohira@sg-p.jp」アドレスからのメール受信許可設定を行ってください。



スマートフォンの方



フィーチャーフォン(ガラケー)の方

休日当番医【診療時間 午前9時～午後5時】

月日	当番医	住所	電話番号
9月4日(日)	ひろこクリニック	大和町吉岡字上町25	☎345-2630
9月11日(日)	大和クリニック	大和町まいの2-2-4	☎345-3411
9月18日(日)	深見内科循環器内科医院	大和町吉岡字上道下40-1	☎345-3693
9月19日(月)	中谷クリニック	富谷市成田2-1-3	☎351-8033
9月23日(金)	富ヶ丘内科・アレルギー科	富谷市富ヶ丘2-11-44	☎343-5512
9月25日(日)	新富谷S・Sレディースクリニック	富谷市成田9-1-20	☎348-3534
10月2日(日)	杜の丘耳鼻咽喉科クリニック	大和町杜の丘1-11-4	☎343-9399
10月9日(日)	日吉台さむら内科	富谷市日吉台1-21-1	☎348-0722
10月10日(月)	富谷中央病院	富谷市上桜木2-1-6	☎779-1470

●公立黒川病院の夜間、休日救急診療 ☎345-3101

※急病患者数が過多になった場合、早期に受け付けを終了することがあります。

※当番医は変更になる場合があります。受診の際は、事前に電話で問い合わせください。



休日・夜間診療の案内



●宮城県子ども夜間安心コール

夜間のお子さんの急な発熱やけがの時、看護師が電話相談をお受けします。

☎#8000(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

☎212-9390(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

相談時間 午後7時～翌朝8時

●おとな救急電話相談

☎#7119(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

☎212-9390(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

相談時間 月～金曜日 午後7時～翌朝8時

土曜日 午後2時～翌朝8時

日曜日 24時間

窓口延長日

9月	5日(月)	12日(月)	20日(火)	26日(月)	-
10月	3日(月)	11日(火)	17日(月)	24日(月)	31日(月)

◆時間 午後5時15分～7時

◆取り扱い業務

[住民生活課] 広域交付以外の業務

[税務課] 業務全般

[都市建設課]

上下水道料金及び住宅使用料納付、水道開閉栓に関する業務



村の人口

(前月比)

人口 5,695人(+5)

男 2,868人(+2)

女 2,827人(+3)

世帯数2,102戸(+1)



7月31日現在住民基本台帳

戸籍の窓

(8月15日までの届出順、敬称略)



誕生	あかちゃん	父	母	(行政区)
我妻	拓哉	詢奈	(衡上)	
佐々木	章浩	希弥	(とさわ台)	
赤坂	悠亮	美穂	(衡上)	
おくやみ				
死亡者	世帯主	続柄	(行政区)	
川名	浩司	父	(衡中)	
石川	静男	父	(大瓜上)	
瀬戸	あやめ	本人	(衡中)	

(この欄に掲載を希望しない場合は、届出の際、申し出ください。)



ふるさと美術館 開館30周年記念展 『日本の凧 東北の凧展 1』

「日本の凧 東北の凧」をテーマに青森県の「津軽」、秋田県の「能代」「湯沢」、山形県の「新庄」、そして宮城県の「仙台」の凧を展示紹介します。それぞれの地域の特徴などをお楽しみください。



スルメ天旗連凧



べらぼう凧



津軽凧



まなぐ凧



隠明寺凧

- ◆開催期間 9月10日(土)～10月10日(月)
- ◆会場 ふるさと美術館2階展示室
- ◆開館時間 午前10時～午後4時
- ◆入館料 一般 200円
高校生・大学生 150円
小・中学生 100円
- ◆問い合わせ先 ふるさと美術館 ☎345-0945

凧作りワークショップ

9月17日(土)・18日(日)

参加ご希望の方はふるさと美術館へ
申し込みください。

マイナンバーカードがあれば住民票や税証明などがコンビニでとれます!

利用時間

午前6時30分から
午後11時00分まで
・各店舗営業時間内に限ります。

利用できるコンビニエンスストア等

全国約5万4千店舗以上のキオスク端末(マルチコピー機)が
設置された以下の各店舗で利用できます。
セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ 他

◆問い合わせ先 住民生活課 ☎341-8512

